



## 2023年9月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年11月10日

上場会社名 浜松ホトニクス株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6965 URL <https://www.hamamatsu.com/jp/ja/index.html>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 丸野 正  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 (氏名) 森 和彦 TEL 053-452-2141  
 財務・経理統括本部長  
 定時株主総会開催予定日 2023年12月22日 配当支払開始予定日 2023年12月25日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年12月22日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年9月期の連結業績 (2022年10月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	221,445	6.1	56,676	△0.5	59,415	0.9	42,825	3.7
2022年9月期	208,803	23.5	56,983	66.0	58,879	69.9	41,295	64.8

(注) 包括利益 2023年9月期 50,788百万円 (△5.2%) 2022年9月期 53,579百万円 (77.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年9月期	276.56	—	14.3	15.5	25.6
2022年9月期	266.70	—	16.0	17.6	27.3

(参考) 持分法投資損益 2023年9月期 401百万円 2022年9月期 194百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年9月期	402,921	320,059	79.1	2,057.75
2022年9月期	366,177	281,904	76.6	1,811.98

(参考) 自己資本 2023年9月期 318,645百万円 2022年9月期 280,563百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年9月期	34,253	△32,897	△11,913	114,419
2022年9月期	45,126	△13,331	△7,759	123,065

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年9月期	—	32.00	—	40.00	72.00	11,167	27.0	4.3
2023年9月期	—	38.00	—	38.00	76.00	11,789	27.5	3.9
2024年9月期 (予想)	—	38.00	—	38.00	76.00		32.1	

### 3. 2024年9月期の連結業績予想 (2023年10月1日～2024年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	111,500	△0.1	23,700	△24.8	24,200	△25.5	18,300	△22.9	118円18銭
通期	224,300	1.3	48,400	△14.6	49,500	△16.7	36,700	△14.3	237円00銭

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(注) 詳細は、添付資料13ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記 (5) 連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年9月期	165,065,948株	2022年9月期	165,052,729株
2023年9月期	10,214,438株	2022年9月期	10,214,389株
2023年9月期	154,847,768株	2022年9月期	154,835,288株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年9月期の個別業績 (2022年10月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年9月期	171,397	3.7	37,809	△1.7	50,093	15.0	38,221	20.1
2022年9月期	165,215	23.1	38,473	83.9	43,545	81.0	31,827	76.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年9月期	246.41	—
2022年9月期	205.20	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2023年9月期	306,561		238,049		77.7		1,534.61	
2022年9月期	273,093		211,370		77.4		1,362.74	

(参考) 自己資本 2023年9月期 238,049百万円 2022年9月期 211,370百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(連結損益計算書) .....	7
(連結包括利益計算書) .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(会計方針の変更) .....	13
(表示方法の変更) .....	13
(追加情報) .....	13
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	17
(重要な後発事象) .....	17
4. 個別財務諸表 .....	18
(1) 貸借対照表 .....	18
(2) 損益計算書 .....	20
(3) 株主資本等変動計算書 .....	21

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類移行により回復傾向にあるものの、長期化する部材の調達難、世界的な金融引締めに伴う影響や中国をはじめとした海外景気の下振れが懸念されるなど景気は厳しくかつ先行き不透明な状況のなかで推移いたしました。

このような状況におきまして、当社グループは新たな経営体制のもと、財務・非財務の両輪で企業価値を向上させるための変革に取り組むとともに、将来の市場拡大を見据えた設備投資を継続するほか、当社独自の光技術をいかした研究・製品開発を推進することで、売上高、利益の確保に努力してまいりました。

なお、当連結会計年度の業績につきましては、売上高は221,445百万円と前期に比べ12,642百万円(6.1%)の増加となりました。また、利益面につきましては、営業利益は56,676百万円と前期に比べ306百万円(0.5%)減少したものの、経常利益は59,415百万円と前期に比べ536百万円(0.9%)増加、親会社株主に帰属する当期純利益は42,825百万円と前期に比べ1,529百万円(3.7%)増加いたしました結果、売上高、利益とも過去最高となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### [電子管事業]

光電子増倍管、イメージ機器及び光源は、産業分野におきまして、シリコンウエハを高速・高品位に切断するステルスダイシングエンジン及び半導体検査装置向けの光電子増倍管や光源が、半導体市場の低迷を受け、売上げが減少したものの、車載用リチウムイオンバッテリーやEV・データセンター等に用いられる電子基板の検査需要の高まりを受けて、非破壊検査用マイクロフォーカスX線源の売上げがアジアを中心に増加いたしました。また、医用分野において、血液や生細胞などを分析する検体検査装置向け光電子増倍管の売上げも、国内外での需要の高まりを受けて増加いたしました。

この結果、電子管事業といたしましては、売上高は86,242百万円(前期比6.6%増)、営業利益は34,040百万円(前期比3.4%増)となりました。

#### [光半導体事業]

光半導体素子は、医用分野におきまして、歯科用診断装置向けのフラットパネルセンサの売上げが、部材調達難の影響を受けたほか、海外における競合メーカーの台頭による価格競争の影響を受け減少したものの、X線CT向けのシリコンフォトダイオードの売上げが、新型コロナウイルス感染症により需要が伸びた低級機種から高級機種への需要の移行により、上期を中心に増加いたしました。また、学術分野においても、高エネルギー物理学実験向けのフォトダイオードアレイなどの光半導体センサの売上げが、欧州における新プロジェクトの発足を受けて増加いたしました。

この結果、光半導体事業といたしましては、売上高は97,189百万円(前期比1.7%増)、営業利益は32,581百万円(前期比7.5%減)となりました。

#### [画像計測機器事業]

画像処理・計測装置は、半導体故障解析装置が、市場要求に沿った高い操作性・機能性を評価され、海外を中心に売上げが好調に推移したほか、デジタルカメラの売上げが、微弱光を広視野・高感度に撮像できることから、生命科学やバイオ分野のほか、量子や天文などの物理分野においても増加いたしました。また、非破壊検査用X線カメラも、電子基板検査向けにアジアを中心に売上げが増加いたしました。

この結果、画像計測機器事業といたしましては、売上高は31,708百万円(前期比18.9%増)、営業利益は11,511百万円(前期比39.8%増)となりました。

#### [その他事業]

半導体レーザーに係る事業、子会社の㈱磐田グランドホテルが営むホテル事業及び子会社の北京浜松光子技術股份有限公司の独自製品に係る事業を含んでおります。

その他事業の売上高は6,305百万円(前期比10.5%増)、営業利益は796百万円(前期比76.7%増)となりました。

## (2) 当期の財政状態の概況

流動資産の主な変動は、現金及び預金が6,870百万円減少したものの、棚卸資産が16,478百万円増加したことなどから、流動資産は前連結会計年度末に比べ14,812百万円増加しております。

固定資産の主な変動は、新棟の建設などにより建物及び構築物が7,936百万円増加したことなどから、固定資産は前連結会計年度末に比べ21,931百万円増加しております。

この結果、当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ36,744百万円増加し、402,921百万円となりました。

流動負債の主な変動は、仮受金（流動負債その他）が1,989百万円、短期借入金が1,055百万円それぞれ増加したものの、未払法人税等が4,719百万円減少したことなどから、流動負債は前連結会計年度末に比べ1,021百万円減少しております。

固定負債の主な変動は、リース債務（固定負債その他）が1,382百万円増加したものの、退職給付に係る負債が1,979百万円減少したことなどから、固定負債は前連結会計年度末に比べ388百万円減少しております。

この結果、当連結会計年度末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ1,410百万円減少し、82,862百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益の計上などにより利益剰余金が30,726百万円、為替換算調整勘定が3,829百万円それぞれ増加したことなどから、当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ38,154百万円増加し、320,059百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ8,645百万円減少し、114,419百万円となりました。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動により得られた資金は34,253百万円となりました。これは主として、税金等調整前当期純利益及び減価償却費の計上によるものであり、前連結会計年度に得られた資金45,126百万円に比べ10,873百万円の収入減となりました。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動により使用した資金は32,897百万円となりました。これは主として、有形固定資産の取得などによるものであり、前連結会計年度に使用した資金13,331百万円に比べ19,566百万円の支出増となりました。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動により使用した資金は11,913百万円となりました。これは主として、配当金の支払によるものであり、前連結会計年度に使用した資金7,759百万円に比べ4,154百万円の支出増となりました。

## (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、社会環境がコロナ前に戻りつつあるものの、中国をはじめとした海外景気の下振れ懸念や物価上昇等の影響により、景気は厳しくかつ先行き不透明な状況にあると認識しております。

このような環境下ではありますが、医用、産業、分析分野を中心に当社製品に対する需要は依然として底堅いものと認識しており、2024年9月期の連結売上高については、224,300百万円(前期比1.3%増)を見込んでおります。また、利益面につきましては、営業利益48,400百万円(前期比14.6%減)、経常利益49,500百万円(同16.7%減)、親会社株主に帰属する当期純利益36,700百万円(同14.3%減)を計画しております。なお、業績予想の前提となる為替レートにつきましては、1米ドル135円、1ユーロ145円、1中国元19円50銭を想定しております。

2024年9月期(2023年10月1日~2024年9月30日)

連結業績予想

(単位:百万円)

	第2四半期 連結累計期間		通 期	
		前期比 (%)		前期比 (%)
売上高	111,500	△0.1	224,300	1.3
営業利益	23,700	△24.8	48,400	△14.6
経常利益	24,200	△25.5	49,500	△16.7
親会社株主に帰属 する当期純利益	18,300	△22.9	36,700	△14.3

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準(IFRS)の適用については、今後の事業展開や制度の動向を踏まえつつ、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	125,999	119,128
受取手形及び売掛金	49,751	50,471
有価証券	2,316	2,393
商品及び製品	11,458	18,146
仕掛品	31,920	36,014
原材料及び貯蔵品	15,698	21,394
その他	9,120	13,546
貸倒引当金	△227	△245
流動資産合計	246,038	260,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	108,566	119,896
減価償却累計額	△60,641	△64,034
建物及び構築物(純額)	47,925	55,861
機械装置及び運搬具	100,050	105,613
減価償却累計額	△88,091	△90,416
機械装置及び運搬具(純額)	11,958	15,197
工具、器具及び備品	37,814	41,424
減価償却累計額	△32,468	△34,994
工具、器具及び備品(純額)	5,345	6,429
土地	17,516	17,798
リース資産	911	760
減価償却累計額	△667	△577
リース資産(純額)	243	183
使用権資産	1,348	2,854
減価償却累計額	△604	△976
使用権資産(純額)	743	1,877
建設仮勘定	11,466	16,299
有形固定資産合計	95,200	113,648
無形固定資産		
顧客関連資産	1,873	1,550
その他	3,486	3,585
無形固定資産合計	5,359	5,136
投資その他の資産		
投資有価証券	3,711	4,233
退職給付に係る資産	—	2,831
繰延税金資産	12,913	12,631
投資不動産	1,618	86
減価償却累計額	△1,421	△73
投資不動産(純額)	197	13
その他	2,776	3,595
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	19,579	23,286
固定資産合計	120,139	142,071
資産合計	366,177	402,921

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年9月30日)	当連結会計年度 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,129	7,931
電子記録債務	9,253	9,238
短期借入金	4,799	5,854
1年内返済予定の長期借入金	2,098	1,094
未払法人税等	11,350	6,631
賞与引当金	7,926	7,265
その他	25,964	30,484
流動負債合計	69,522	68,500
固定負債		
長期借入金	4,630	5,535
退職給付に係る負債	8,363	6,383
繰延税金負債	544	336
その他	1,212	2,107
固定負債合計	14,751	14,362
負債合計	84,273	82,862
純資産の部		
株主資本		
資本金	35,048	35,095
資本剰余金	34,792	34,374
利益剰余金	217,195	247,922
自己株式	△20,798	△20,798
株主資本合計	266,239	296,594
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	921	1,109
繰延ヘッジ損益	△274	—
為替換算調整勘定	15,344	19,173
退職給付に係る調整累計額	△1,666	1,768
その他の包括利益累計額合計	14,324	22,051
非支配株主持分	1,340	1,413
純資産合計	281,904	320,059
負債純資産合計	366,177	402,921



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
売上高	208,803	221,445
売上原価	96,421	101,439
売上総利益	112,381	120,006
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	1,961	1,814
広告宣伝費	922	1,277
給料	15,740	18,948
賞与引当金繰入額	2,478	2,441
退職給付費用	917	1,158
減価償却費	3,355	3,424
支払手数料	5,550	6,570
研究開発費	11,269	12,304
貸倒引当金繰入額	5	27
その他	13,196	15,361
販売費及び一般管理費合計	55,398	63,330
営業利益	56,983	56,676
営業外収益		
受取利息	223	683
受取配当金	56	58
固定資産賃貸料	131	60
投資不動産賃貸料	74	42
為替差益	671	774
持分法による投資利益	194	401
作業くず売却益	198	314
その他	597	646
営業外収益合計	2,147	2,981
営業外費用		
支払利息	82	120
不動産賃貸費用	94	63
その他	75	58
営業外費用合計	251	242
経常利益	58,879	59,415
特別利益		
固定資産売却益	27	70
補助金収入	517	463
特別利益合計	544	534

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
特別損失		
固定資産売却損	3	0
固定資産除却損	302	1,117
固定資産圧縮損	433	276
投資有価証券評価損	16	34
特別損失合計	755	1,429
税金等調整前当期純利益	58,668	58,520
法人税、住民税及び事業税	17,843	17,144
法人税等調整額	△651	△1,663
法人税等合計	17,191	15,480
当期純利益	41,476	43,039
非支配株主に帰属する当期純利益	181	214
親会社株主に帰属する当期純利益	41,295	42,825

## (連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
当期純利益	41,476	43,039
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△269	188
繰延ヘッジ損益	△274	274
為替換算調整勘定	13,762	3,816
退職給付に係る調整額	△1,234	3,434
持分法適用会社に対する持分相当額	120	35
その他の包括利益合計	12,103	7,749
包括利益	53,579	50,788
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	53,267	50,552
非支配株主に係る包括利益	312	236

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	35,008	34,752	185,206	△20,797	234,170
当期変動額					
新株の発行	40	40			81
剰余金の配当			△9,306		△9,306
親会社株主に帰属する当期純利益			41,295		41,295
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	40	40	31,988	△0	32,069
当期末残高	35,048	34,792	217,195	△20,798	266,239

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	1,191	—	1,592	△431	2,351	1,048	237,570
当期変動額							
新株の発行							81
剰余金の配当							△9,306
親会社株主に帰属する当期純利益							41,295
自己株式の取得							△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△269	△274	13,751	△1,234	11,972	292	12,264
当期変動額合計	△269	△274	13,751	△1,234	11,972	292	44,333
当期末残高	921	△274	15,344	△1,666	14,324	1,340	281,904

当連結会計年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	35,048	34,792	217,195	△20,798	266,239
当期変動額					
新株の発行	46	46			93
剰余金の配当			△12,098		△12,098
親会社株主に帰属する当期純利益			42,825		42,825
自己株式の取得				△0	△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		△464			△464
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	46	△418	30,726	△0	30,354
当期末残高	35,095	34,374	247,922	△20,798	296,594

	その他の包括利益累計額					非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	921	△274	15,344	△1,666	14,324	1,340	281,904
当期変動額							
新株の発行							93
剰余金の配当							△12,098
親会社株主に帰属する当期純利益							42,825
自己株式の取得							△0
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動							△464
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	188	274	3,829	3,434	7,727	72	7,800
当期変動額合計	188	274	3,829	3,434	7,727	72	38,154
当期末残高	1,109	—	19,173	1,768	22,051	1,413	320,059

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	58,668	58,520
減価償却費	13,508	14,524
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2	12
賞与引当金の増減額 (△は減少)	1,971	△740
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	—	△2,831
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△415	2,921
受取利息及び受取配当金	△280	△743
支払利息	82	120
為替差損益 (△は益)	△315	△1,358
持分法による投資損益 (△は益)	△194	△401
有形固定資産売却損益 (△は益)	△24	△70
有形固定資産除却損	302	1,117
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,483	456
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△12,271	△15,254
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,138	△2,010
その他	1,181	3,393
小計	58,593	57,657
利息及び配当金の受取額	280	751
利息の支払額	△82	△120
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△13,664	△24,035
営業活動によるキャッシュ・フロー	45,126	34,253
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	4,721	△1,699
有価証券の取得による支出	△1,494	△2,780
有価証券の償還による収入	1,494	2,224
有形固定資産の取得による支出	△17,115	△29,551
有形固定資産の売却による収入	60	99
無形固定資産の取得による支出	△887	△870
その他	△109	△319
投資活動によるキャッシュ・フロー	△13,331	△32,897
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,310	1,052
長期借入れによる収入	3,543	2,000
長期借入金の返済による支出	△3,094	△2,098
配当金の支払額	△9,302	△12,080
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△602
その他	△215	△185
財務活動によるキャッシュ・フロー	△7,759	△11,913
現金及び現金同等物に係る換算差額	9,020	1,912
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	33,056	△8,645
現金及び現金同等物の期首残高	90,008	123,065
現金及び現金同等物の期末残高	123,065	114,419

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（米国財務会計基準審議会会計基準編纂書（ASC）第842号「リース」の適用）

米国会計基準を採用している一部の在外連結子会社は、当連結会計年度より、ASC第842号「リース」を適用しております。これにより、当該在外連結子会社における借手のリース取引については、原則としてすべてのリースを連結貸借対照表に資産及び負債として計上することとしております。当該会計基準の適用にあたっては、経過措置で認められている、当該会計基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。なお、本基準の適用による当社グループの財政状態及び経営成績に与える影響は軽微であります。

（表示方法の変更）

（連結損益計算書）

前連結会計年度において、「営業外収益」の「その他」に含めていた「作業くず売却益」は、営業外収益の総額の100分の10を超えたため、当連結会計年度より独立掲記することといたしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外収益」の「その他」に表示しておりました796百万円は、「作業くず売却益」198百万円、「その他」597百万円として組み替えております。

（追加情報）

（ロシア・ウクライナ情勢の影響について）

ロシア・ウクライナ情勢については、経済制裁や各国規制に基づく営業活動への影響及び資源価格の高騰による影響が懸念されますが、当社グループの業績及び財政状態に与える影響は会計上の見積りも含めいづれも軽微と見込んでおります。

（取得による企業結合）

当社は、2022年6月9日開催の取締役会決議に基づき、連結子会社であるホトニクス・マネージメント・ヨーロッパ・エス・アール・エルが、NKT Photonics A/Sの全株式を取得し子会社化（当社の孫会社化）するための株式譲渡契約を2022年6月24日付けで締結いたしました。

その後、当社は関係各国の法的規制に係る手続きを進め、ドイツ、イギリス、アメリカの各関係当局より本件株式取得に係る承認を得ましたが、デンマークにつきましては、産業・ビジネス・金融大臣が、財務大臣、外務大臣、法務大臣、国防大臣と協議のうえ、The Danish Investment Screening Actに基づき、本件株式取得に係る申請を却下することを決定し、2023年5月2日に、当該決定の通知を同国商務庁より受領いたしました。

以上に対して、当社は社内及び外部との必要な協議を行い、2023年7月20日に再度、NKT Photonics A/Sをホトニクス・マネージメント・ヨーロッパ・エス・アール・エルの子会社（当社の孫会社）とするための株式取得に係る申請書を同国商務庁宛に提出しております。

もし、本契約が解除になった場合、違約金等の費用が発生する可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「電子管事業」、「光半導体事業」及び「画像計測機器事業」の3つを報告セグメントとしております。

「電子管事業」は、光電子増倍管、イメージ機器及び光源等を製造・販売しております。「光半導体事業」は、光半導体素子等を製造・販売しております。「画像計測機器事業」は、画像処理・計測装置等を製造・販売しております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。



## 3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報並びに収益の分解情報

前連結会計年度（自 2021年10月1日 至 2022年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	電子管	光半導体	画像計測機 器	計				
売上高								
日本	18,380	25,422	6,263	50,066	1,474	51,540	—	51,540
北米	22,097	26,343	5,811	54,253	273	54,526	—	54,526
欧州	15,741	22,865	5,487	44,094	591	44,685	—	44,685
アジア	24,438	20,890	9,058	54,387	3,366	57,753	—	57,753
その他	222	32	40	295	—	295	—	295
顧客との契約から 生じる収益	80,881	95,554	26,662	203,097	5,705	208,803	—	208,803
外部顧客への売上 高	80,881	95,554	26,662	203,097	5,705	208,803	—	208,803
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,657	1,258	19	2,934	1,558	4,493	△4,493	—
計	82,538	96,812	26,681	206,032	7,264	213,296	△4,493	208,803
セグメント利益	32,915	35,230	8,236	76,382	450	76,833	△19,850	56,983
セグメント資産	76,125	77,918	22,975	177,019	11,244	188,263	177,914	366,177
その他の項目								
減価償却費	4,574	4,620	1,121	10,315	514	10,830	2,613	13,443
のれん償却額	172	—	44	217	—	217	—	217
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	10,666	5,420	2,449	18,537	708	19,245	2,069	21,315

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体レーザーに係る事業、子会社の㈱磐田グランドホテルが営むホテル事業及び子会社の北京浜松光子技術股份有限公司の独自製品に係る事業を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△19,850百万円には、セグメント間取引消去△1,943百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△17,907百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額177,914百万円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額2,613百万円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,069百万円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る固定資産の増加額であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当連結会計年度(自2022年10月1日至2023年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	電子管	光半導体	画像計測機 器	計				
売上高								
日本	18,014	24,311	7,482	49,809	1,080	50,889	—	50,889
北米	24,129	27,833	6,636	58,599	305	58,905	—	58,905
欧州	17,465	23,273	6,522	47,261	885	48,146	—	48,146
アジア	26,427	21,724	11,000	59,151	4,033	63,185	—	63,185
その他	206	46	66	319	—	319	—	319
顧客との契約から 生じる収益	86,242	97,189	31,708	215,140	6,305	221,445	—	221,445
外部顧客への売上 高	86,242	97,189	31,708	215,140	6,305	221,445	—	221,445
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	1,250	1,524	51	2,825	1,342	4,168	△4,168	—
計	87,492	98,714	31,759	217,966	7,647	225,614	△4,168	221,445
セグメント利益	34,040	32,581	11,511	78,132	796	78,929	△22,253	56,676
セグメント資産	88,023	93,551	27,049	208,625	15,241	223,866	179,054	402,921
その他の項目								
減価償却費	4,685	5,162	1,308	11,156	504	11,661	2,836	14,497
のれん償却額	192	—	44	237	—	237	—	237
有形固定資産及び 無形固定資産の増 加額	9,558	14,623	1,322	25,503	4,165	29,669	2,371	32,040

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、半導体レーザーに係る事業、子会社の㈱磐田グランドホテルが営むホテル事業及び子会社の北京浜松光子技術股份有限公司の独自製品に係る事業を含んでおります。

2 調整額は以下のとおりであります。

- (1) セグメント利益の調整額△22,253百万円には、セグメント間取引消去△1,730百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△20,523百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び基礎的研究費であります。
- (2) セグメント資産の調整額179,054百万円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。
- (3) 減価償却費の調整額2,836百万円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る減価償却費であります。
- (4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額2,371百万円の主な内容は、各報告セグメントに配分していない全社資産に係る固定資産の増加額であります。

3 セグメント利益は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
1株当たり純資産額	1,811円98銭	2,057円75銭
1株当たり当期純利益	266円70銭	276円56銭

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当連結会計年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	41,295	42,825
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	41,295	42,825
普通株式の期中平均株式数(千株)	154,835	154,847

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 個別財務諸表

## (1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当事業年度 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	68,823	56,139
受取手形	6,877	6,264
売掛金	37,296	51,189
商品及び製品	3,439	5,364
仕掛品	30,534	34,414
原材料及び貯蔵品	13,910	19,163
未収入金	5,728	7,269
その他	1,021	1,219
貸倒引当金	△49	△64
流動資産合計	167,582	180,959
固定資産		
有形固定資産		
建物	37,089	44,171
構築物	1,827	2,260
機械及び装置	10,299	13,552
車両運搬具	14	12
工具、器具及び備品	3,368	4,147
土地	16,103	16,278
リース資産	214	120
建設仮勘定	11,093	14,590
有形固定資産合計	80,011	95,133
無形固定資産		
特許権	60	52
ソフトウェア	1,075	1,090
その他	24	57
無形固定資産合計	1,160	1,201
投資その他の資産		
投資有価証券	2,178	2,489
関係会社株式	8,829	10,031
出資金	0	0
関係会社出資金	1,657	1,657
前払年金費用	—	2,831
繰延税金資産	10,949	11,090
投資不動産	180	—
その他	561	1,185
貸倒引当金	△19	△19
投資その他の資産合計	24,339	29,266
固定資産合計	105,511	125,601
資産合計	273,093	306,561

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年9月30日)	当事業年度 (2023年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
電子記録債務	9,253	9,238
買掛金	8,840	7,691
1年内返済予定の長期借入金	2,000	1,000
リース債務	144	60
未払金	3,299	3,634
未払費用	1,314	1,655
未払法人税等	9,178	4,901
前受金	345	71
預り金	309	551
賞与引当金	6,863	5,981
設備関係電子記録債務	6,758	8,114
従業員預り金	2,484	3,339
その他	44	1,914
流動負債合計	50,835	48,155
固定負債		
長期借入金	4,000	10,983
リース債務	98	78
退職給付引当金	5,428	8,280
関係会社事業損失引当金	662	788
資産除去債務	176	179
為替予約	391	—
その他	129	47
固定負債合計	10,886	20,356
負債合計	61,722	68,512
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	35,048	35,095
資本剰余金		
資本準備金	34,757	34,803
資本剰余金合計	34,757	34,803
利益剰余金		
利益準備金	695	695
その他利益剰余金		
配当準備積立金	9,000	13,000
別途積立金	115,600	128,600
繰越利益剰余金	36,416	45,539
利益剰余金合計	161,712	187,834
自己株式	△20,794	△20,794
株主資本合計	210,724	236,939
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	921	1,109
繰延ヘッジ損益	△274	—
評価・換算差額等合計	646	1,109
純資産合計	211,370	238,049
負債純資産合計	273,093	306,561

## (2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)	当事業年度 (自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)
売上高	165,215	171,397
売上原価	92,241	96,206
売上総利益	72,974	75,190
販売費及び一般管理費	34,500	37,381
営業利益	38,473	37,809
営業外収益		
受取利息	6	107
受取配当金	4,359	11,084
投資不動産賃貸料	62	29
為替差益	149	645
雑収入	633	718
営業外収益合計	5,210	12,585
営業外費用		
支払利息	37	243
不動産賃貸費用	90	53
雑損失	11	3
営業外費用合計	139	300
経常利益	43,545	50,093
特別利益		
固定資産売却益	4	5
補助金収入	517	363
特別利益合計	521	368
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	259	1,120
固定資産圧縮損	433	231
投資有価証券評価損	2	—
関係会社事業損失引当金繰入額	—	126
特別損失合計	695	1,477
税引前当期純利益	43,371	48,984
法人税、住民税及び事業税	12,323	11,098
法人税等調整額	△779	△335
法人税等合計	11,544	10,762
当期純利益	31,827	38,221

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年10月1日 至 2022年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金			
					配当準備積 立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	35,008	34,716	34,716	695	6,500	110,600	21,395	139,191
当期変動額								
新株の発行	40	40	40					-
配当準備積立金の積立					2,500		△2,500	-
別途積立金の積立						5,000	△5,000	-
剰余金の配当							△4,342	△4,342
剰余金の配当 (中間配当)							△4,963	△4,963
当期純利益							31,827	31,827
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	40	40	40	-	2,500	5,000	15,021	22,521
当期末残高	35,048	34,757	34,757	695	9,000	115,600	36,416	161,712

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△20,793	188,122	1,191	-	1,191	189,314
当期変動額						
新株の発行		81				81
配当準備積立金の積立		-				-
別途積立金の積立		-				-
剰余金の配当		△4,342				△4,342
剰余金の配当 (中間配当)		△4,963				△4,963
当期純利益		31,827				31,827
自己株式の取得	△0	△0				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△269	△274	△544	△544
当期変動額合計	△0	22,601	△269	△274	△544	22,056
当期末残高	△20,794	210,724	921	△274	646	211,370

当事業年度(自 2022年10月1日 至 2023年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	その他利益剰余金			
		資本準備金	資本剰余金 合計		配当準備積 立金	別途積立金	繰越利益剰 余金	
当期首残高	35,048	34,757	34,757	695	9,000	115,600	36,416	161,712
当期変動額								
新株の発行	46	46	46					—
配当準備積立金の積立					4,000		△4,000	—
別途積立金の積立						13,000	△13,000	—
剰余金の配当							△6,204	△6,204
剰余金の配当 (中間配当)							△5,894	△5,894
当期純利益							38,221	38,221
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)								
当期変動額合計	46	46	46	—	4,000	13,000	9,122	26,122
当期末残高	35,095	34,803	34,803	695	13,000	128,600	45,539	187,834

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等 合計	
当期首残高	△20,794	210,724	921	△274	646	211,370
当期変動額						
新株の発行		93				93
配当準備積立金の積立		—				—
別途積立金の積立		—				—
剰余金の配当		△6,204				△6,204
剰余金の配当 (中間配当)		△5,894				△5,894
当期純利益		38,221				38,221
自己株式の取得	△0	△0				△0
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			188	274	462	462
当期変動額合計	△0	26,215	188	274	462	26,678
当期末残高	△20,794	236,939	1,109	—	1,109	238,049